

アンゴラ共和国月報

2014年7月号
在アンゴラ日本国大使館

主な出来事

【内政】

●IMF代表団がアンゴラ入りし(1～14日)、国内経済に関する報告会を実施。

【外政】

●レンツィ伊首相、アンゴラを訪問。

●アフリカ開発銀行、対アンゴラ10億ドルの融資を決定。

【経済】

●エスピリト・サント・アンゴラ銀行(BESA)、57億ドルの不良債権が発覚。

内政

1 閣議関連

(1) 4日、臨時閣議が開かれ、国籍法の改定法案及び金融機関関連法案、司法裁判所の組織と運用に関する法案について審議した(AP 7/4)。

(2) 10日、閣僚経済委員会が開催され、マクロ経済運営計画の調整案及び2013年及び2014年上半期の国家開発計画総評が行われた。また、BNAが5億2000万米ドルの売りオペを行ったことが報告された(SCM 7/10)。

2 IMFミッション、アンゴラ入り

1～14日、IMFミッションが対アンゴラ第4条に関する年次協議のためにアンゴラ入りし、最終日に報告会を行った。同報告会において、リカルド・ヴェリョソ(Ricardo Velloso)同ミッション代表は以下のとおり述べた(JA 7/16)。

(1) 2009年11月、石油市場の低迷後、アンゴラは外貨準備高の再建を図るためIMFのスタนด์バイクレジット協定に基づき14億米ドルの融資を要請し、IMFはこれを承認した。

(2) アンゴラは自国の経済を安定させるためにIMFから新たな融資は必要とし

ておらず、同国マクロ経済は非常に良好な状態にある。

(3) 今次訪問で収集した情報はIMF内部の委員会で議論した後、今年9月に報告書として公表する。

(4) GDP成長率・インフレ率・外貨準備高について以下のとおり。

ア GDP成長率

2014年第前期の国際石油価格の一時的な下落により、2014年GDP成長率を3.9%と予想。2015年については、石油以外のセクターが良好、且つ石油生産高が回復する場合、同成長率は5.9%と予測。

イ インフレ率

インフレは抑制傾向にあり、2014年5～7月期のインフレ率は7%を下回るが、年末には新関税制度の影響により7%まで上昇する。

ウ 外貨準備高

2014年5月下旬のBNAの外貨準備高は312億米ドルで、良好な状態。

3 大統領府人事

28日、ドス・サントス大統領は、ジョゼ・アブランテス(José Abrantes)大統領府マスコミ顧問の学術・文化顧問への異動を命じた。マスコミ顧問には新たにマヌエル・ラベライス

(Manuel Rabelais)氏を任命し、シマン・エレナ(Simão Helena)社会問題顧問を罷免した(JA 7/29)。

外政

1 イタリア首相のアンゴラ訪問

(1) 20日、マッテオ・レンツィ(Matteo Renzi)伊首相は、同国の首相として史上初めてアンゴラを訪問した。

(2) 同首相の訪問には、両国間の企業交流及びアンゴラでのビジネスチャンスを探るために多くの伊人企業家が同行した。

(3) 同首相はアゴスティーニョ・ネト記念碑及び軍事歴史博物館を訪問後、ドス・サントス大統領と会談した。会談後、両国首脳は共同記者会見を開き、以下のとおり述べた(JA 7/20, 21, 22)。

ア 両国の歴史的関係

(同大統領及び同首相)伊が西側諸国で最初にアンゴラの独立を承認したという事実が両国の結びつきを強めている。

イ 国連関係

(同首相)国連内部でのアフリカの影響力を強めるために両国で協調する。伊は2014年安保理非常任理事国選挙へのアンゴラの立候補を支持する。

ウ 投資

(同大統領)伊人企業家がアンゴラに関心を示していることに満足している。

(同首相)現在、アンゴラ民間投資庁(ANIP)により投資を認定されている30~35の伊企業に加え、更なる企業が投資することを期待する。

エ ギニア湾

(同大統領)米国により提案された「ギニア湾の航行の安全確保及び同海域の監視に関する国際会議」をアンゴラで開催する用意がある。伊がこの米国の発案に参加

することを期待する。

2 葡副首相の来訪

パウロ・ポルタス(Paulo Portas)葡副首相がアンゴラを訪問し、22日、ドス・サントス大統領と会談した。同会談後、メディアのインタビューに応じ、対アンゴラ関係について以下のとおり述べた。

(1) アンゴラはアフリカの和平及び安全保障において重要な役割を担う。

(2) アンゴラは2014年安保理非常任理事国選挙に向けて、葡を含む多くの国の支持を集めている。

(3) 両国間の貿易額は75億米ドルに達し、葡にとってアンゴラはユーロ圏外の最大の貿易相手である(JA 7/23)。

3 中央アフリカ暫定首相の訪問

14日、アンゴラ訪問中のアンドレ・ヌザパエケ(André Nzapayéké)中央アフリカ暫定政権首相はドス・サントス大統領と会談し、21~23日にコンゴ(共)で行われる中央アフリカ国民和解・政治対話フォーラムについて話合った(JA 7/13)。

4 モザンビーク大統領候補の来訪

17日、モザンビーク次期大統領候補であるフィリペ・ニュシ(Filipe Nyussi)同国防相(FRELIMO 党所属)は、MPLA 党首のドス・サントス大統領を訪問し、本年10月15日にモザンビークで行われる大統領選挙への支援を要請した(JA 7/18)。

5 第10回CPLP首脳会議

23日、東ティモールにて第10回CPLP首脳会議が行われ、ヴィセンテ副大統領がドス・サントス大統領の代理として出席した。同会議には同副大統領他、CPLP議会議長であるピエダーデ国会議長及びブラガンサ外務副大臣が出席した。会議では赤道ギニアのCPLP加盟承認及びギニアビサウの資格停止解除が決定された。また、日本・グルジア・トルコ・ナミビアのオブザーバー参加が認めら

れた(JA 7/23, 24; AP 7/23)。

6 アフリカ開銀10億ドルの融資決定

(1) 28日、アンゴラ訪問中のドナルド・カベルカ(Donaldo Kaberuka)アフリカ開発銀行総裁はドス・サントス大統領と会談し、アフリカ開発銀行とアンゴラ政府の協力関係の深化について話し合った。

(2) 同会談前には、マヌエル財務大臣及び同銀行総裁が、アンゴラに対する10億米ドルの融資に関する合意文書に署名した。同融資はアンゴラの建設、交通、エネルギー分野に充てられる。マヌエル財務大臣は本年中にも6億米ドルのディスバースがなされる見通しである旨述べた(JA 7/29)。

7 第9回 CPLP オリンピック開会式

26日、ルアンダ州キランバで第9回 CPLP オリンピック開会式が行われ、ドス・サントス大統領及びピエダーデ・ディアス国会議長、ムアンドウンバ青年スポーツ大臣が出席した。競技種目はバスケットボール、体操、ハンドボール、サッカー、テニス、バレーボール、ビーチバレーなどで、出場選手は16歳以下の男子及び女子。参加国はアンゴラ、伯、カーボ・ヴェルデ、モザンビーク、葡、サントメ・プリンシペ、東ティモールの CPLP 加盟7ヶ国。大会は8月2日まで行われる予定(JA 7/26)。

経済

1 主要経済指標

(1) 物価

統計局(INE)が7月に発表した6月期のインフレ率は6.89%で過去最低記録を更新(月間物価上昇率は0.57%)。最も高い伸び率を記録したのは「衣服・履き物」で1.35%。次いで「家具・家庭用器具・維持管理費」(1.27%)、「酒類・タバコ」(1.12%)、「財・サービス」(0.96%)となった。

(2) 金利

7月28日に開催された第34回金融政策委員会(CPM)は、インフレ抑制が進んでいることから政策金利のBNA 基礎利率(Taxa BNA)を年率8.75%に引き下げた。銀行間取引利率 LUIBOR のオーバーナイトは2.94%(前月比0.02%p)に引き下げ。

(3) 為替市場

7月末、為替相場は売値 USD1 = 97.204AKZ で推移(対前月比0.619クワンザ高)。6月から続く公開市場操作(1週間あたり4~6億ドル規模の売りオペ)によりクワンザ高が進んだ。

2 石油・鉱物資源関連情報

(1) FPSO がポルト・アンボインに入港

18日、国営石油公社ソナンゴル社のFPSO「ンゴマ号(Ngoma)」が、ポルト・アンボイン港に所在する Paenal(ポルト・アンボイン造船)社の造船所に入港した。ENI 社によれば、ンゴマ・プロジェクトは、プラットフォーム建設、海中用設備、採掘などを含め総額46億ドルの予算を計上している。また、ジョルナル・デ・アンゴラ紙によると、同プロジェクトにより、日量12万5000バレルの原油貯蔵が可能。ンゴマ号は ENI 社が操業する15/06鉱区において、年末を目処に石油生産を開始する見込み(AH 7/22)。

(2) ENI との協力

21日、ドス・サントス大統領は、アンゴラ訪問中のレンツィ伊首相との会談において、ソナンゴル社による製油所建設及び海外事業拡大へ向け、伊 ENI 社の協力を求めた。分野は、プラットフォーム建設、船舶の修理、技術者のサービス供給等にわたる。この発言に対しレンツィ首相は、エネルギー分野におけるアンゴラとの協力につき積極的な姿勢を示した(AH 7/22)。

(3) ダイヤモンド売上高20%増

地質鉱山省によると、6月のダイヤモンドの

売上高は1億1700万ドル(78万カラット)に達し、5月の水準を20%上回った(15万6000カラット増)。主因は、カトカ鉱山での生産量が32%増加したことによるとされる(AH 7/28)。

3 金融・銀行

(1) BESA 不良債権問題

ロイター通信によれば、葡エスピリト・サント銀行(BES)の信用不安問題の影響は同行が筆頭株主となっているエスピリト・サント・アンゴラ銀行(BESA)にも及んでいる。19日付け葡週刊紙 Expresso は、大統領が財務大臣に対し、BESA による貸付の約70%に当たる約57億ドルを上限とする政府保証を与えるよう指示する大統領決裁(2013年12月31日付け)が発出されていた旨報じた(RT 7/20)。

この報道に先立って、17日、マサーノ中銀(BNA)総裁は今般のBESA 信用不安問題につき国会答弁を行い、同行から中銀に対する早急な資金注入の要請があった事実を認めている。また、BNA は同行に対する所見をまとめている段階にあり、今般の問題は顧客に影響を及ぼさない旨述べた(AH 7/21)。

(2) 証券取引所開設の見込み

アントニオ・フルタード・アンゴラ証券取引所(BODIVA: Bolsa de Dívida e Valores de Angola)取締役社長によれば、同証券取引所は本年12月には開設される見込み。はじめは公債のみの取引に限定され、社債の取引については今後2年間に解禁される見通し(AH 7/28)。

4 貿易・投資

(1) 対中貿易総額8%増

Fórum Macauによると、今年1~5月期のアンゴラと中国の貿易総額は164億9100万ドルに上り、対前年同期比8.46%の伸びとなった。CPLP 内では341億7300万ドルのブラジルに次いで第2位。同期のアンゴラの対中国輸出額は147億8100万ドル(同8.24%)で、同輸入額は17億1000万ドル(同10.39%)を

記録(AH 7/8, JA 7/9)。

(2) 伯、対アンゴラ輸出増進に意欲

21~26日、ブラジル輸出投資振興庁(APEX)により組織されたブラジル企業ミッションがルアンダ国際見本市(FILDA)視察のためアンゴラを訪れた。同庁の発表によれば、今回の伯企業ミッションの主なねらいは同国の対アンゴラ輸出の増進。同企業ミッションは、機械、設備、建設、食糧、飲料、化粧品の各分野における約30名の経営者から構成される。ルアンダ訪問中の同庁関係者によると、ブラジルの対アンゴラ輸出額は2013年に13億ドルを計上し、今後さらに増加していく見込み(AH 7/22)。

(3) 対仏輸入額、約38%減

在アンゴラ仏大使館によれば、2013年のフランスの対アンゴラ輸出額は26万トン(対前年比▲37.76%)となり、2012年から大きく減少した。モワレ駐アンゴラ仏大使は、この原因につき、仏の輸出財の多くがポルトガル経由でアンゴラに入っているが、それらが税関でポルトガル産品として記帳されていることによると述べている(EX 7/18)。

(4) 民間投資契約21件

7月に契約された民間投資案件は、アンゴラ、葡、独、中、イスラエル、エリトリア、香港、ヴァージン諸島、モーリシャス等の企業による計21件の事業で、総額5320万ドルとなった。分野は、製造業、商業、サービス業、農業。アブランテス ANIP 長官は、比較的少額ではあるものの製造業への投資増加が見られたと評価した(AH 7/22)。

(5) 第31回 FILDA の開催

22~27日、多部門におけるビジネス展示会の第31回ルアンダ国際見本市(FILDA)が開催され、41ヶ国から800社が出展した。招待国として独、伯、葡が参加し、カーボ・ヴェルデ、ジンバブエ、ケニア、チェコ、ベトナムは初参加(AH 7/22)。

5 公的部門・インフラ

(1) カンバンベ・ダム, 2015年末に完成

ネーヴェス電力公社(ENE)社長によれば, クワンザ・ノルテ州ドンド市に所在するカンバンベ・ダムのリハビリ・拡張工事は, 2015年12月に完工する予定(AH 7/18)。

(2) 復興事業に20億ドル

財務省のプレスリリースによれば, アンゴラ政府は, 国家復興計画(Programa de Reconstrução Nacional)のための資金として20億ドルの融資契約をBAI及びBFAとの間で結んだ(AH 7/23)。

JA: Jornal de Angola, EX: Expansão, BB: Bloomberg, OP: O País, AP: Angop, SE: Semanário Económico, AH: Angola Hub, AN: Angola Notícia, RNA: Rádio Nacional de Angola, Sol: Sol Angola, EF: Economia & Finanças, RT: Reuters, SCM: Secretariado do Conselho de Ministros.